

令和2年度 日本栄養・食糧学会学生優秀発表賞につきまして

第 74 回日本栄養・食糧学会大会における学生優秀発表賞が、以下の 10 名に決定いたしました。

演題登録時にこの賞にエントリーされました 117 名の演題要旨を学会活動強化委員会の一次審査により 31 名に絞りました。新型コロナウイルス禍の状況で、第 74 回大会集会中止によりポスターの展示ができなくなりましたので、提出されたポスターと、WEB による同委員会との質疑応答を経た審査の結果、受賞者が決定いたしました。

記

大林 健人（京都府立大学大学院）

【希少糖アルロースの糖尿病モデルマウスにおける血糖降下作用機序の検討】

大藪 葵（京都府立大学大学院）

【FOXO 遺伝子改変マウスを用いた絶食時の筋萎縮分子機構の解析】

川原崎 聡子（京都大学大学院）

【蛍光強度を指標とした非侵襲的 UCP1 レポーターマウスの作出】

小林 恭之（大阪府立大学大学院）

【Oleamide は行動範囲を制限したマウスの前脛骨筋萎縮を改善する】

竹内 朝陽（岐阜大学）

【脂質代謝改善ペプチド IIAEK（ラクタスタチン）は脂質代謝改善に寄与する腸アルカリフォスファターゼを特異的に活性化する】

野口 淳（東京大学大学院）

【乳酸菌由来脂肪酸によるヒト小腸上皮細胞の脂質代謝制御の解析】

平井 眞穂（滋賀県立大学大学院）

【尿中 2-オキソ酸排泄量を用いた B 群ビタミン機能性生体指標の確立 ～随時尿の妥当性～】

廣直 賢勇（神戸大学大学院）

【プロシアニジン組成物による食後血糖上昇抑制効果と概日リズムの関係】

向田 彩乃（東京医科歯科大学）

【抗がん作用に及ぼすビタミン C 酸化体の存在意義の解明】

山口 翔平（信州大学大学院）

【ナス由来コリンエステル（アセチルコリン）の降圧作用メカニズム】